

栃木市移住定住支援事業パンフレット・動画の作成について

1. パンフレット作成について

移住促進に関する相談体制や情報発信をより強化するため、令和 3 年度より移住定住支援コーディネーターを設置している。

今回移住を PR するためのパンフレットを移住定住支援コーディネーターが中心となり作成した。コーディネーター自身も U ターン移住者であるため、移住者目線での移住に役立つ情報を掲載している。移住者の暮らしと栃木市を掛け合わせるといふ思いからタイトルを「KaKeRu」(カケル)とした。

移住者でヨガインストラクターの中居花菜(なかいかな)さんが表紙を飾っており、気軽に手に取ってもらえるよう、雑誌風デザインに仕上げている。

東京都内での移住促進イベントなどで配布する。



[移住定住支援コーディネーター プロフィール]

氏名：あおやま なおと
青山直人

出身地：栃木市(旧岩舟町)

経歴：東京都で約7年間、埼玉県で4年間居住。

その後、蔵人館を利用経験し、2019年7月に栃木市に住宅を購入し、Uターン。

〈これまでの活動内容〉

- ・蔵なびでの出張相談(土曜日・祝日)
- ・オンラインやLINEを活用した相談
- ・主催イベント「移住先で輝く移住者たち」3回開催
- ・主催イベント「地方移住のリアル MeetUP」開催
- ・県主催 移住促進オンラインイベントへのゲスト出演
- ・県主催 オールとちぎ移住&しごとフェアへの参加
- ・新規就農相談会への参加
- ・FMくらら857「教えて!移住者の皆さん」に毎月1回出演
- ・「もくもく会」を毎月2回開催(テレワーカーを募集し、一緒に仕事をしながら、テレワーカーとの情報交換を行い、交流を深めている。)

2. 移住促進動画「栃木市移住物語」

本市への移住促進を図ることを目的に、市の特性や実際の生活をドラマ化した動画を作成した。

- ①タイトル:「栃木市移住物語 ～第一章 ユカイなお隣さん編～」
- ②動画時間:10分
- ③動画内容:都会生まれの都会育ちの主人公が妻の実家である栃木市に行くという設定で、Uターン移住を題材にしたドラマ仕立てとなっている。
- ④活用方法:市公式 YouTube で公開。移住促進イベントでも活用する。



今後は、家探し編や子育て編の制作も予定しており、シリーズ化していく。

3. 今後の展望

移住促進のパンフレットや動画を活用し、移住促進イベント等を開催することで、本市のPRを行う。

まずは、本市の魅力を知っていただき、移住先の選択肢としていただく。

また、市内在住の方にも本市の良さを再認識していただき、定住促進につなげていく。

≪参考資料≫

【移住件数】

まちなか定住支援促進住宅新築等補助金等を

活用して移住した件数

年度	件数	人数
H30	152件	476人
R1	161件	454人
R2	154件	461人
R3	123件	332人
R4	171件	494人
合計	761件	2,217人

【移住相談件数】

移住定住支援コーディネーターが

対応した相談件数

年度	件数	前年度比
R3	52件	
R4	142件	90件増
合計	194件	

【問合せ】

地域政策課 地域政策係
 担当：野中・奈良部
 電話：0282-21-2453